

国立大学法人東京工業大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(1) 教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置</p> <p>【3】国際性を涵養するなど広い視野に立ち、創造性育成教育を発展させる。</p> <p>【5】学士課程の英語カリキュラムを充実するとともに、大学院課程においては英語による授業を拡充する。</p> <p>(新設)</p>	<p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(1) 教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置</p> <p>【3】国際性を涵養するなど広い視野に立ち、<u>理工学の最先端科学技術を体感させる革新的な教育方法の導入等</u>、創造性育成教育を発展させる。</p> <p>【5】学士課程の英語カリキュラムを充実するとともに、大学院課程においては英語による授業を拡充する。<u>また、外国人教員の配置等により基礎専門科目等の授業を日本語と英語で実施する体制を整備するなど、グローバル人材育成に向けた取組を強化する。</u></p> <p>【6-2】<u>学長直属の教育改革推進本部を中心に教育改革の検討を進め、逐次具体化を図り、平成28年度から実施する学部大学院一貫の新たな教育システムを構築する。</u></p>	<p>「国立大学の機能強化」実施に伴う変更</p>

国立大学法人東京工業大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>【7】学生の自主性を促す体系的な履修計画を策定し、それに基づく教育指導を行う。</p> <p>【9】学科・専攻の枠を越えた学内連携に加えて、国内外の有力大学及び研究機関との連携を推進し、多様な教育を提供する。</p> <p>(2) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置</p> <p>【13】ICT (Information and Communication Technology) を活用した教育支援システム及び運用体制を充実する。</p> <p>【14】授業形態の多様化に対応できる教育施設・設備を整備する。</p>	<p>【7】学生の自主性を促す体系的な履修計画を策定し、それに基づく教育指導を行う。また、<u>学生が自らの興味・関心や達成度に応じて多様な選択ができるカリキュラムへの転換を進める。</u></p> <p>【9】学科・専攻の枠を越えた学内連携に加えて、国内外の有力大学及び研究機関との連携を推進し、多様な教育を提供する。<u>また、イノベーション人材養成機構を核としてキャリア教育を強化する。</u></p> <p>(2) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置</p> <p>【13】ICT (Information and Communication Technology) を活用した教育支援システム及び運用体制を充実する。<u>また、平成28年度から開始する学部大学院一貫の新たな教育システムに対応できる新教務支援システムを構築する。</u></p> <p>【14】<u>アクティブラーニングや少人数教育など授業形態の多様化に対応できる教育施設・設備を整備する。</u></p>	<p>「国立大学の機能強化」実施に伴う変更</p>

国立大学法人東京工業大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>3 その他の目標を達成するための措置 (2) 国際化に関する目標を達成するための措置</p> <p>【36】世界の理工系トップ大学・研究機関との連携を大学及び部局レベルで強化し、研究者及び学生の交流を促進する。</p> <p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置</p> <p>【42】将来構想や中期目標の実現を重視した学長裁量の資源（ポスト・経費・スペース）配分や予算の重点配分を行い、戦略的経営を推進する。</p> <p>【43】入学定員を含め、基本的な教育研究組織について見直しを行い、組織を整備する。</p> <p>【45】優秀な教員を世界的視野で確保するとともに、教員構成を多様化するための<u>方策を実施する。</u></p>	<p>3 その他の目標を達成するための措置 (2) 国際化に関する目標を達成するための措置</p> <p>【36】世界の理工系トップ大学・研究機関との連携を大学及び部局レベルで強化し、研究者及び学生の交流を促進する。<u>また、マサチューセッツ工科大学等世界トップレベルの海外大学から招へいした外国人教員等による講義等を通じて、学生の国際的な視野を拡げる。</u></p> <p>II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置</p> <p>【42】<u>学長のリーダーシップの下で、</u>将来構想や中期目標の実現を重視した学長裁量の資源（ポスト・経費・スペース）配分や予算の重点配分を行い、戦略的経営を推進する。</p> <p>【43】入学定員を含め、基本的な教育研究組織について見直しを行い、<u>組織を整備する。また、学長のリーダーシップの下で、学部と大学院が一体となって教育を行う新体制を構築する。</u></p> <p>【45】優秀な教員を世界的視野で確保するとともに、教員構成を多様化するため、<u>適切な業績評価体制の整備、年俸制の導入・促進をはじめとする、人事・給与システムの弾力化に取り組む。</u></p>	<p>「国立大学の機能強化」実施に伴う変更</p>

国立大学法人東京工業大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p>V その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置 1 施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための措置</p> <p>【69】附属図書館の学術・参考資料を充実するとともに、便利で快適な学習・調査環境の整備等を行い、学習・研究支援機能を強化する。また、外国雑誌センター館として、学術雑誌を幅広く収集し、理工学系の学術情報を発信する拠点としての役割を果たす。</p>	<p>V その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置 1 施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための措置</p> <p>【69】附属図書館の学術・参考資料を充実するとともに、平成28年度から開始する学部大学院一貫の新たな教育システムにも対応できる便利で快適な学習・調査環境の整備等を行い、学習・研究支援機能を強化する。また、外国雑誌センター館として、学術雑誌を幅広く収集し、理工学系の学術情報を発信する拠点としての役割を果たす。</p>	<p>「国立大学の機能強化」実施に伴う変更</p>

国立大学法人東京工業大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由
<p data-bbox="127 395 302 430"><input checked="" type="checkbox"/> その他</p> <p data-bbox="127 467 443 502">2. 人事に関する計画</p> <p data-bbox="127 523 456 555">○ 人事に関する基本方針</p> <p data-bbox="147 571 248 603">(1) 共通</p> <ul data-bbox="174 619 1005 735" style="list-style-type: none"> ・各教職員の適正な評価を実施し、評価結果のフィードバック及びインセンティブ付与により、活動意欲の向上や業務の取組改善に繋げる。 <p data-bbox="147 751 248 783">(2) 教員</p> <ul data-bbox="192 799 1005 871" style="list-style-type: none"> ・優秀な教員を世界的視野で確保するとともに、教員構成を多様化するための方策を実施する。 <p data-bbox="147 927 443 959">(3) 事務職員・技術職員</p> <ul data-bbox="192 975 1005 1182" style="list-style-type: none"> ・大学が求める事務職員像に見合った人材獲得方策を策定し、それに基づいた採用を行う。 ・事務職員等の能力向上と次代の大学経営に対応するトータルキャリア形成プランを策定し、SD (Staff Development) 研修等を展開する。 <p data-bbox="203 1238 994 1270">(参考) 中期目標期間中の人件費総額見込み 101,833 百万円</p>	<p data-bbox="1010 395 1184 430"><input checked="" type="checkbox"/> その他</p> <p data-bbox="1010 467 1326 502">2. 人事に関する計画</p> <p data-bbox="1010 523 1339 555">○ 人事に関する基本方針</p> <p data-bbox="1030 571 1131 603">(1) 共通</p> <ul data-bbox="1057 619 1899 735" style="list-style-type: none"> ・各教職員の適正な評価を実施し、評価結果のフィードバック及びインセンティブ付与により、活動意欲の向上や業務の取組改善に繋げる。 <p data-bbox="1030 751 1131 783">(2) 教員</p> <ul data-bbox="1070 799 1899 916" style="list-style-type: none"> ・優秀な教員を世界的視野で確保するとともに、教員構成を多様化するため、適切な業績評価体制の整備、年俸制の導入・促進をはじめとする、人事・給与システムの弾力化に取り組む。 <p data-bbox="1030 927 1326 959">(3) 事務職員・技術職員</p> <ul data-bbox="1070 975 1899 1182" style="list-style-type: none"> ・大学が求める事務職員像に見合った人材獲得方策を策定し、それに基づいた採用を行う。 ・事務職員等の能力向上と次代の大学経営に対応するトータルキャリア形成プランを策定し、SD (Staff Development) 研修等を展開する。 <p data-bbox="1081 1238 1872 1270">(参考) 中期目標期間中の人件費総額見込み 101,833 百万円</p>	<p data-bbox="1904 384 2116 501">「国立大学の機能強化」実施に伴う変更</p>

(備考)

1. 中期目標、中期計画共に変更する場合は、それぞれ別葉で作成してください。

2. 変更する箇所（現行、変更案両方）にアンダーラインを引いてください。
3. 変更のない項目については記載の必要はありません。
4. 組織等を記載する別表について、変更のない年度については記載の必要はありません。（変更のある年度については変更箇所だけでなくすべて記載）
5. 様式は、A4版横長用紙に横書きとしてください。
6. 新旧対照表の枚数が複数になる場合は、ページを記載してください。